

新規事業採択時評価結果総括表

【海岸事業】
(直轄)

事業名 事業主体	事業期間	総事業費 (億円)	費用便益分析					その他の指標による評価	
			総便益B (億円)	総費用C (億円)	B / C	B - C (億円)	EIRR (%)		便益の主な根拠
福井港海岸 直轄海岸保全施設整備事業 北陸地方整備局	H16～H29	179	566	134	4.2	432	12.5	浸水防護(268ha)	・波浪による越波を減少させることにより、安全性の向上をはかることができる。また、地震時における施設の安全性の向上、浸水被害の危険性の低減をはかることができる。

(補助)

事業名 事業主体	事業期間	総事業費 (億円)	費用便益分析					その他の指標による評価	
			総便益B (億円)	総費用C (億円)	B / C	B - C (億円)	EIRR (%)		便益の主な根拠
枝幸港海岸 本港地区 高潮対策事業 北海道枝幸町	H16～H20	2.5	33	2.3	14.1	31	37.4	浸水防護(4.8ha)	・波浪による越波を減少させることにより、安全性の向上をはかることができる。
波浮港海岸 波浮地区 局部改良事業 東京都	H16～H19	3.6	5.0	3.4	1.5	1.6	6.7	侵食防止(1.7ha)	・波浪による海岸侵食を防ぐことにより、越波を低減させ、安全性を向上させることができる。
大井川港海岸 利右衛門地区 局部改良事業 静岡県大井川町	H16～H18	3.6	97	3.4	28.7	93	77.4	浸水防護(13ha)	・波浪による越波を減少させることにより、安全性の向上をはかることができる。
師崎港海岸 師崎地区 高潮対策事業 愛知県	H16～H19	6.6	12	6.2	2.0	6.1	8.2	浸水防護(6.0ha)	・既存施設の電動化、遠隔操作化を行うことにより、安全性の向上をはかることができる。
鵜殿港海岸 平島・鵜殿地区 高潮対策事業 三重県	H16～H20	5.1	70	4.5	15.5	65	42.3	浸水防護(108ha)	・既存施設の電動化、遠隔操作化を行うことにより、安全性の向上をはかることができる。
御波港海岸 御波地区 局部改良事業 島根県	H16～H17	1.0	5.2	0.98	5.3	4.2	25.7	浸水防護(0.31ha)	・波浪による越波を減少させることにより、安全性の向上をはかることができる。
厳島港海岸 杉之浦地区 局部改良事業 広島県	H16～H18	0.81	4.1	0.75	5.4	3.3	23.3	浸水防護(1.8ha)	・波浪による越波を減少させることにより、安全性の向上をはかることができる。
丸尾港海岸 東岐波地区 高潮対策事業 山口県	H16～H20	13	859	12	73.1	847	95.0	浸水防護(53ha)	・波浪による越波を減少させることにより、安全性の向上をはかることができる。
中島港海岸 中島地区 局部改良事業 徳島県	H16～H19	3.9	46	3.7	12.6	43	41.8	浸水防護(38ha)	・波浪による海岸侵食を防ぐことにより、越波を低減させ、安全性を向上させることができる。
下田港海岸 下田地区 高潮対策事業 高知県	H16～H18	16	76	16	4.9	61	21.4	浸水防護(17ha)	・波浪による越波を減少させることにより、安全性の向上をはかることができる。
富津港海岸 小島地区 高潮対策事業 熊本県河浦町	H16～H18	1.5	5.1	1.5	3.4	3.6	14.9	浸水防護(0.32ha)	・波浪による越波を減少させることにより、安全性の向上をはかることができる。
亀徳港海岸 亀徳地区 高潮対策事業 鹿児島県	H16～H18	2.4	108	2.3	46.9	106	126.8	浸水防護(3.6ha)	・波浪による越波を減少させることにより、安全性の向上をはかることができる。